



札幌市告示第793号

令和4年(2022年)2月24日付け札幌市告示第679号の内容に係る訂正について、下記のとおり告示する。

令和4年(2022年)3月4日

札幌市長 秋元 克広



記

1 訂正する内容

札幌市告示第679号別表の工事番号「22(土)第0028号」工事名「国庫補助事業 柏中学校前横断歩道橋ほか1橋補修工事」にかかる設計図書の一部を下記のとおり訂正し、入札日等を別表のとおり変更する。

2 設計図書の訂正箇所

別紙のとおり

3 担当部局

〒060-8611

札幌市中央区北1条西2丁目

札幌市財政局管財部契約管理課工事契約係

電話011-211-2442

## 電子入札

0	調達案件番号	2202002811	
1	工事（業務）番号	22（土）第 0028 号	
2	工事（業務）概要	工事（業務）名	国庫補助事業 柏中学校前横断歩道橋ほか1橋補修工事
		工期（履行期間）	着手の日から令和5年02月24日まで
6	入札参加資格の 申請及び審査	審査方式	事後審査方式（入札参加資格の確認は落札を保留して行う。）
		申請書等提出期限（日）	開札日の翌日まで（審査順1位の落札候補者のみ）
		落札結果通知予定日	令和4年3月30日
11	入札及び開札の日 時・場所等	電子入札案件区分	電子入札
		入札期間（年月日）	令和4年03月14日（08時00分～20時00分） 令和4年03月15日（08時00分～17時00分）
		開札予定日時	令和4年03月16日 09時30分
		場所	札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎14階財政局入札室
		提出方法	電子入札システムによること。
17	施行担当課及び 電話番号	施行担当課	建）土木部街路工事担当課
		電話番号	011-211-2623

## 工事説明書

## 1. 工事の概要

【柏中学校前横断歩道橋】橋長48.3m 幅員1.5m  
現場塗装工670m<sup>2</sup> 鏡面防水工70m<sup>2</sup> 歩道舗装工（ゴムチップ舗装）70m<sup>2</sup>  
断面修復工一式 道路融雪設備工一式  
【平岡横断歩道橋】橋長23.9m 幅員1.5m  
現場塗装工610m<sup>2</sup> 鏡面防水工70m<sup>2</sup> 歩道舗装工（ゴムチップ舗装）70m<sup>2</sup>  
断面修復工一式 道路融雪設備工一式  
（建設リサイクル法対象工事）

2. 施工場所 札幌市中央区南21条西6丁目ほか

3. 工事の期間 契約書に示す着手の日から令和 5年 2月17日までとする。

4. 図面 別添のとおり（図面68枚）

5. 工事仕様書 札幌市土木工事共通仕様書、土木工事標準設計図集、北海道開発局道路設計要領、北海道土木部道路工事標準設計図集、道路設計要領（（社）北海道土木協会）、コンクリート標準示方書（土木学会）、路面標示設置マニュアル（交通工学研究会）、道路標示施工ハンドブック（北海道道路標示協会）、札幌市歩道施工ガイドライン、札幌市橋梁長寿命化設計施工ガイドライン、札幌市横断歩道橋補修計画、その他関係資料並びに特記仕様書によること。

6. 特記仕様書 別添のとおり。

## 工事説明書

## 1. 工事の概要

【柏中学校前横断歩道橋】橋長48.3m 幅員1.5m  
現場塗装工670m<sup>2</sup> 鏡面防水工70m<sup>2</sup> 歩道舗装工（ゴムチップ舗装）70m<sup>2</sup>  
断面修復工一式 道路融雪設備工一式  
【平岡横断歩道橋】橋長23.9m 幅員1.5m  
現場塗装工610m<sup>2</sup> 鏡面防水工70m<sup>2</sup> 歩道舗装工（ゴムチップ舗装）70m<sup>2</sup>  
断面修復工一式 道路融雪設備工一式  
（建設リサイクル法対象工事）

2. 施工場所 札幌市中央区南21条西6丁目ほか

3. 工事の期間 契約書に示す着手の日から令和 5年 2月24日までとする。

4. 図面 別添のとおり（図面68枚）

5. 工事仕様書 札幌市土木工事共通仕様書、土木工事標準設計図集、北海道開発局道路設計要領、北海道土木部道路工事標準設計図集、道路設計要領（（社）北海道土木協会）、コンクリート標準示方書（土木学会）、路面標示設置マニュアル（交通工学研究会）、道路標示施工ハンドブック（北海道道路標示協会）、札幌市歩道施工ガイドライン、札幌市橋梁長寿命化設計施工ガイドライン、札幌市横断歩道橋補修計画、その他関係資料並びに特記仕様書によること。

6. 特記仕様書 別添のとおり。

## 1. 工期設定について

工期：令和4年3月29日から令和5年2月17日まで

工期には施工に必要な実日数(実働日数)以外に以下の事項を見込んでいる。

① 準備期間	30日間
② 後片付け期間	20日間
③ 雨休率(実働工期日数に休日と悪天候により作業が出来ない日数を見込むための係数 実働日数×係数)	0.7

※施工時期、工事期間等による補正について

本工事は工事開始日を4月1日以降と設定し、工期の設定及び積算を行っている。3月31日以前の現場着手については制約しないが、その期間に着手するための別途費用が必要となった場合は受注者の負担とする。また、冬期補正の算出に当たっては、令和4年3月29日から令和5年2月17日までのうち、11月1日から2月17日までを冬期対象期間として補正を行っている。

## 2. 建設リサイクル法に関することについて

当工事の請負代金額が500万円以上の場合、建設工事にかかる資材の再資源化に関する法律が適用され、契約書に解体費用等の明記及び内容協議等の手続きが必要となるので留意すること。

## 3. 中間技術検査について

中間技術検査の実施の有無及び対象の場合の実施詳細については、別途監督員の指示による。

## 4. 安全対策（現場委員会）について

工事施工にあたり、安全管理を図る目的で発注者及び受注者相互に協力し、「工事安全管理現場委員会」（以下「現場委員会」という。）を設置するものとする。また、施工計画書には必ず工事安全管理現場委員会組織図を添付すること。

(現場委員会における必須事項)

現場委員会は、次の事項を検討し改善を図る。

- 工事着手時に施工計画書に基づき、工事の安全管理について協議を行う。
- 工事着手時は特に下記の事項に留意して工事の安全対策を行う。
  - (イ) 工事現場内の整理、整頓に関する確認
  - (ロ) 作業従事者及び使用機器類の保安の確認
  - (ハ) 工事現場周辺の歩行者の安全対策及び仮設通路の確保
  - (ニ) 工事現場内外に搬出する車輛等による災害防止対策
  - (ホ) 土砂等の崩壊事故の防止対策
  - (ヘ) 仮設構造物の安全確認
  - (ト) 地下埋設物の確認及び事故防止対策
  - (チ) 架空線又は高圧線の保全の確認
  - (リ) 緊急事態発生時の体制と対策
- 工事期間中において、上記事項について安全対策を実施し、その評価を適宜行う。
- 安全パトロールにおいて、「指導」と評価された場合は、改善策について会議を行う。その他の評価工事についても、さらなる安全の確保のため、会議を適宜行う。
- その他必要事項においては、それぞれの現場で検討する。

## 1. 工期設定について

工期：令和4年4月4日から令和5年2月24日まで

工期には施工に必要な実日数(実働日数)以外に以下の事項を見込んでいる。

① 準備期間	30日間
② 後片付け期間	20日間
③ 雨休率(実働工期日数に休日と悪天候により作業が出来ない日数を見込むための係数 実働日数×係数)	0.7

## 2. 建設リサイクル法に関することについて

当工事の請負代金額が500万円以上の場合、建設工事にかかる資材の再資源化に関する法律が適用され、契約書に解体費用等の明記及び内容協議等の手続きが必要となるので留意すること。

## 3. 中間技術検査について

中間技術検査の実施の有無及び対象の場合の実施詳細については、別途監督員の指示による。

## 4. 安全対策（現場委員会）について

工事施工にあたり、安全管理を図る目的で発注者及び受注者相互に協力し、「工事安全管理現場委員会」（以下「現場委員会」という。）を設置するものとする。また、施工計画書には必ず工事安全管理現場委員会組織図を添付すること。

(現場委員会における必須事項)

現場委員会は、次の事項を検討し改善を図る。

- 工事着手時に施工計画書に基づき、工事の安全管理について協議を行う。
- 工事着手時は特に下記の事項に留意して工事の安全対策を行う。
  - (イ) 工事現場内の整理、整頓に関する確認
  - (ロ) 作業従事者及び使用機器類の保安の確認
  - (ハ) 工事現場周辺の歩行者の安全対策及び仮設通路の確保
  - (ニ) 工事現場内外に搬出する車輛等による災害防止対策
  - (ホ) 土砂等の崩壊事故の防止対策
  - (ヘ) 仮設構造物の安全確認
  - (ト) 地下埋設物の確認及び事故防止対策
  - (チ) 架空線又は高圧線の保全の確認
  - (リ) 緊急事態発生時の体制と対策
- 工事期間中において、上記事項について安全対策を実施し、その評価を適宜行う。
- 安全パトロールにおいて、「指導」と評価された場合は、改善策について会議を行う。その他の評価工事についても、さらなる安全の確保のため、会議を適宜行う。
- その他必要事項においては、それぞれの現場で検討する。

## 設計内訳書（金抜き）

工事番号	工事名	国庫補助事業	柏中学校前横断歩道橋ほか1橋補修工事	当	初	事業区分	電気通信設備
						工事区分	橋梁保全工事
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量		数量増減	摘要
金属補修パテ			式	1			内-5号
橋台断面補修工			式	1			
コンクリート			m3	1.1			単-152号
プライマー			m2	7.6			単-153号
接着剤			kg	5.3			単-154号
型枠			m2	4.4			単-155号
コンクリート構造物取壊し		鉄筋構造物 人力施工	m3	1.1			単-156号
表層(歩道部)		各種(2.10以上2.20t/m <sup>3</sup> 未満) 舗装厚 30mm 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	3.7			単-157号
下層路盤(歩道部)		クラッシュラン C-40 仕上り厚 100mm	m2	3.7			単-158号
舗装版破碎		アスファルト舗装版 舗装版厚 3cm	m2	3.7			単-159号
舗装版切断		アスファルト舗装版 舗装厚 30mm	m	14.8			単-160号

## 設計内訳書（金抜き）

工事番号	工事名	国庫補助事業	柏中学校前横断歩道橋ほか1橋補修工事	当	初	事業区分	電気通信設備
						工事区分	橋梁保全工事
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量		数量増減	摘要
金属補修パテ			式	1			内-5号
橋台断面補修工			式	1			
コンクリート			m3	1.1			単-152号
プライマー			m2	7.6			単-153号
当該単価削除 接着剤			kg	5.3			単-154号
型枠			m2	4.4			単-155号
コンクリート構造物取壊し		鉄筋構造物 人力施工	m3	1.1			単-156号
表層(歩道部)		各種(2.10以上2.20t/m <sup>3</sup> 未満) 舗装厚 30mm 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	3.7			単-157号
下層路盤(歩道部)		クラッシュラン C-40 仕上り厚 100mm	m2	3.7			単-158号
舗装版破碎		アスファルト舗装版 舗装版厚 3cm	m2	3.7			単-159号
舗装版切断		アスファルト舗装版 舗装厚 30mm	m	14.8			単-160号

単-154号

### 1次単価表（金抜き）

単価適用年月	2022. 2
歩掛適用年月	2022. 2
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

名称	規格	単位	数量	摘要
接着剤		単位	kg	数量
				1
名称	規格	単位	数量	摘要
接着剤	打ち継ぎ用 エポキシ樹脂系 打ち継ぎ・かさ上げ用 【R4.2建設物価】	kg	1	
計				
単価				円/kg

単-155号

単価適用年月	2022. 2
歩掛適用年月	2022. 2
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

名称	規格	単位	数量	摘要
型枠		単位	m2	数量
				1
名称	規格	単位	数量	摘要
型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m 2	1	
計				
単価				円/m2

単-154号

### 1次単価表（金抜き）

単価適用年月	2022. 2
歩掛適用年月	2022. 2
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

当該単価削除

名称	規格	単位	数量	数量	摘要
接着剤		単位	kg	数量	1
接着剤	打ち継ぎ用 エポキシ樹脂系 打ち継ぎ・かさ上げ用 【R4.2建設物価】	kg	1		
計					
単価					円/kg

単-155号

単価適用年月	2022. 2
歩掛適用年月	2022. 2
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

名称	規格	単位	数量	数量	摘要
型枠		単位	m2	数量	1
型枠	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m 2	1		
計					
単価					円/m2